

# ポストコーン設置(路肩)の作業手順

制定・改定日 2022.2.18

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業内容の確認</li> <li>作業人員の確認</li> <li>保護具の点検(メガネ・マスク)</li> <li>使用機械、資材、工具の点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示内容確認</li> <li>安全打合せ書による。</li> <li>作業別安全チェックシートの活用。</li> </ul>
規 制 設 置	<ul style="list-style-type: none"> <li>路肩規制をかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般車に正対した作業。</li> </ul>
削 孔	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャックハンマーにてΦ60mm・深さ60mmコアを削孔する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>削孔粉が飛散しないよう飛散防止を行う。</li> <li>削孔長が深くないようビットに印を付ける。</li> <li>保護具を着用し作業をする。</li> </ul>
接着剤塗布	<ul style="list-style-type: none"> <li>削孔穴(Φ60mm・深さ60mm)に280gの接着剤を流し込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>削孔穴内のホコリを掃除機を使用し清掃を行う。</li> <li>接着剤が削孔穴以外に付着しないよう注意し作業を行う。</li> </ul>
ポストコーン設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポストコーンと埋設用脚を削孔穴に設置する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポストコーン設置箇所路面にホコリ等ないように清掃する。</li> <li>コアの中心に埋設脚が来るように注意し設置する。</li> </ul>
清 掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>施工したポストコーンの周辺に削孔粉等無ないように清掃する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>削孔粉等は、掃除機を使用し飛散しないよう慎重に清掃する。</li> </ul>
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用した資材・工具を機材車に積み込む。</li> <li>機材車に積み荷の飛散防止を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業現場に使用した工具・資材の置き忘れが無いか再度確認をする。</li> <li>飛散防止の確認をする。</li> </ul>
規 制 撤 去	<ul style="list-style-type: none"> <li>路肩規制を撤去する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業した箇所に異状がないか再度確認を行い、作業終了の連絡を行う。</li> </ul>

作業編成(標準)		機材		資材		安全器具・保護具	
削孔作業員	2 名	コンプレッサー		接着剤		ヘルメット	
ポストコーン設置作業員	1 名	ジャックハンマー				反射(自発光)チョッキ	
監視員	1 名	ポストコーン				警笛	
作業責任者	1 名					保護メガネ	
						防塵マスク	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

## ■注意事項(共通の指導事項)

- 1.作業に合った保護具の使用を行う。
- 2.有資格者による、機械作業を行う。
- 3.一般車への飛散防止は確実にを行う。
- 4.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 5.一人作業の禁止